

報道関係者各位  
2017年6月1日

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

## 難民についての教材活用セミナーを開催

東京、札幌、名古屋、大阪、福岡にて

国連UNHCR協会(東京都港区)は、7-8月に、教職員や教職を志す学生の方々を対象とする難民についての教材活用セミナーを、初めての試みとして開催いたします。

このセミナーでは、総合的な学習の時間や人権教育、キャリア教育における活用、グローバル人材の育成やアクティブラーニングへの貢献を目的として、難民問題やUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)に関する基礎知識を習得していただくだけでなく、当協会が開発したワークショップ『いのちの持ち物けんさ』と『あるものないものワークショップ』を体験していただけます。また、これらのワークショップを出張授業として展開している学生団体SOARメンバーも参加し、教育現場との連携と教材の進化を図ります。

実践例については、国連UNHCR協会ホームページ(<http://www.japanforunhcr.org/support/orgs/>)をご参照ください。

### 【会場・日程】

東京 7/29(土)…ウェスレーセンター204号室(港区南青山6-10-11)  
札幌 8/6(日)…ちえりあ研修室1(札幌市西区宮の沢1条1-1-10)  
名古屋 8/19(土)…市民活動推進センター集会室(名古屋市中区栄3-18-1)  
大阪 8/20(日)…大阪市中央公会堂第4会議室(大阪市北区中之島1-1-27)  
福岡 8/27(日)…正友ビル2F(福岡市中央区天神4-5-20)

※上記日程にどうしても予定が合わせられない方はご相談ください。希望者多数の場合、前日あるいは翌日に短縮版の研修会の実施を検討させていただきます。

【開催時間】10:00-17:30(開場 9:30 / 午前の部:基礎情報編, 午後の部:実践編(13:30~) 半日のみ参加も可)

【参加費・定員】無料・30人

【お申し込み方法】6月20日「世界難民の日」から受付を開始します。国連UNHCR協会ホームページに設ける「難民についての教材活用セミナー」専用サイト(<http://www.japanforunhcr.org/archives/9245/>)で詳細をご確認いただき、[school@japanforunhcr.org](mailto:school@japanforunhcr.org)宛てに必要事項を明記したメールを送信してください。原則として先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。

### 《お問い合わせ先》

国連UNHCR協会 団体・学校担当 TEL:03-4366-7373 Email: [school@japanforunhcr.org](mailto:school@japanforunhcr.org) (中村・天沼)

#### ■特定非営利活動法人国連UNHCR協会とは

UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)は1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に対して働きかけています。1954年と1981年にノーベル平和賞を受賞。スイス・ジュネーブに本部を置き、約125カ国で援助活動を行っています。この国連の難民援助活動を支えるため、広報・募金活動を行う日本国内における公式支援窓口が、国連UNHCR協会です。

#### ■学生団体SOAR (Students' Organization Assembled for Refugees) とは

国連UNHCR協会のインターンシップを経験した学生を中心に設立された学生団体です。教育機関や団体に対し、難民問題に関する出張授業を実施しています。